

事務事業名	社会福祉総務諸事業			事業コード	03010100201
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	名村 正男
事業対象	職員				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	内部管理事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	坂井市一般職の職員の旅費に関する条例			
根拠例規	有	坂井市一般職の職員の旅費に関する規則			
関連計画	無				

【事業の概要】

職員の資質向上を図ります。

職員の県内旅費 2千円
消耗品費 5千円

【事業の目的・事業の概要等】

すぐにできる改善提案	なし
目標年度 未設定 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	なし
目標年度 未設定 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【担当者評価】	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
【有効性】	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費				
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費合計	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.01 人	68 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
	人件費合計	0.01 人	68 千円	人	千円	人	千円	人	千円	
総事業費		68 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
		その他	千円	千円	千円	千円	千円			
	一般財源	68 千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計		68 千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
すぐにできる改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
			目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率
1	目標値		目標値								
			実績値								
2	目標値		目標値								
			実績値								
3	目標値		目標値								
			実績値								
4	目標値		目標値								
			実績値								
5	目標値		目標値								
			実績値								
6	目標値		目標値								
			実績値								

【事業の成果】

事務事業名	希望園管理運営事業			事業コード	03010202201		
所管部署	福祉課（三国支所）		電話	82-8903		記入者名	田邇 敏幸
事業対象	障害者基本法第2条に規定するもので、義務教育の終了年齢に達した者。平成22年4月より、障害者自立支援法に準ずる業務内容に変更。						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	障がい者福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託		委託内容	施設維持管理(補修)事業・地域活動支援センター業務	
根拠法令	有	障害者基本法・障害者自立支援法					
根拠例規	有	坂井市希望園条例・坂井市三国希望園施行規則					
関連計画	無						
【事業の概要】	心身障害のため一般企業に雇用されることが困難な心身障害者に労務の尊さを教導するとともに働く喜びを与え、もって障害者の福祉増進を図り、社会復帰の基礎づくりを図る事業です。平成22年4月からは、市内の障害者及び障害児に対して自立及び社会参加を支援することにより、障害者福祉の増進を図ります。						
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理委託しています。施設の運営管理の他、地域活動支援センター業務の委託をしています。 「業務内容等」 坂井市三国希望園の運営業務 施設維持管理業務 地域活動支援センターⅢ型の運営業務						
【事業の目的・事業の概要等】							

すぐにできる改善提案	22年度より障害者自立支援法による地域活動支援施設に移行し、事業に対する地方交付税を確保することができた。この制度を継続して利用し、更なる実績を残すよう活動できるよう支援します。		
目標年度	未設定	年度	
取組状況			
中長期的に取り組むべき改善提案			
目標年度	未設定	年度	
取組状況	施設にも備品にも老朽化が見られます。修繕箇所等の早期発見を心がけ、安全と利便性を図るよう努めます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

【効率性】	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
【有効性】	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
【妥当性】	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A

【担当者評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害児(者)福祉費					
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			委託費	19,987	千円	千円	千円	千円	千円		
			需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			その他	29	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	20,016	千円	千円	千円	千円	千円			
		人件費	正職員	0.04	人	283	千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00	人	千円	千円	人	千円	人	千円
			人件費合計	0.04	人	283	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	20,299	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円			
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
			地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
その他			千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		20,299	千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計	20,299	千円	千円	千円	千円	千円					

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協議会の自主運営を目指します。			
実施主体の方向性	民間への移管を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協議会の自主運営を目指します。			
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	人員の縮小を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
すぐにできる改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【所属長評価】

【事業の成果】	成果	登録者数	指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度		
			目標値	25	達成率	23	達成率	24	達成率	22	達成率
	実績値	22	88	23	22	22					
	成果	利用者延人数	目標値	4148	達成率	4209	達成率	3791	達成率	3739	達成率
			実績値	3908	94.21	4233	100.57	4209	111.03	3791	101.39
	活動	入場者数	目標値	5060	達成率	5296	達成率	4958	達成率	4464	達成率
			実績値	4961	98.04	5060	95.54	5296	106.82	4958	111.07
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

事務事業名	三国社会福祉センター管理事業			事業コード	03010300101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	名村 正男
事業対象	指定管理者の許可を受けた者、利用者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理（修繕）業務
根拠法令	有	坂井市三国社会福祉センター条例			
根拠例規	有	坂井市三国社会福祉センター条例施行規則			
関連計画	無				
【事業の概要】	三国社会福祉センターを効率的に管理運営し、市民の福祉の増進と文化生活的維持向上を図ります。				
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理を委託しています。施設の運営管理の他、坂井市社会福祉協議会みくに支部・れんげの家・坂井市障がい者雇用ネットワークセンターの事務所として使用しています。 「事業内容」 三国社会福祉センターの運営業務 施設維持管理業務 坂井市社会福祉協議会みくに支部等の事務局				
【事業の目的・事業の概要等】					

すぐに行ける改善提案	指定管理者に運営管理を委託しており、ご意見箱や、施設利用市民アンケートによる苦情指摘（職員の接客対応不備）が一部あったので、より一層の接遇の向上に努めます。		
目標年度	平成24	年度	
取組状況	職員研修を通じて接遇の向上を図ります。		
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の老朽化が進んでおり、電気設備また電話設備等の改修が必要となっています。		
目標年度	平成25	年度	
取組状況	毎年、先着順番を決め、順次改修を図ります。		

【前年度改善案に対する取組状況】

【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B	/
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	
【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A	
【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B	
【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B	
【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B	
【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A	/
【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A	
【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B	

【担当者評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉施設費						
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度			
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			委託費	13,814	千円	千円	千円	千円	千円			
			需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			その他	2,121	千円	千円	千円	千円	千円			
			事業費合計	15,935	千円	千円	千円	千円	千円			
			人件費	正職員	0.02	人	136	千円	人	千円	人	千円
				臨時職員	0.00	人	千円	千円	人	千円	人	千円
				人件費合計	0.02	人	136	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	16,071	千円	千円	千円	千円	千円					
	事業費	特定財源	国県支出金	1,101	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円					
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円					
地方債			千円	千円	千円	千円						
その他			千円	千円	千円	千円						
一般財源		14,970	千円	千円	千円	千円						
財源合計	16,071	千円	千円	千円	千円							

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	耐震性がなく老朽化が著しいうえ、更新に要する費用が膨大になることから閉館していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現在の社会福祉センターでの業務を、三国支所の空きスペースに事務所を移転し継続します。			
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	人員の縮小を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
すぐに行ける改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【所属長評価】

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
成果	利用者収入	円	年度	1500000		1500000		1500000		1500000	
				2447050		2407250		1129450			
成果	利用者数	人	年度	30250		30625		38519		38519	
				32476		36800		30331			
活動	利用者数	人	年度	30250		30625		38519		38519	
				32476		36800		30331			
			年度	達成率		達成率		達成率		達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値	
			年度	達成率		達成率		達成率		達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値	
			年度	達成率		達成率		達成率		達成率	
				実績値		実績値		実績値		実績値	

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】

事務事業名	敬老会事業			事業コード	03010401901		
所管部署	福祉課（三国支所）		電話	82-8903		記入者名	名村 正男
事業対象	75歳以上の高齢者						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	高齢者福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託		委託内容	会場の設営・アトラクション・会場への送迎等	
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画	無						
事業の概要	長年のご苦労に感謝し、敬愛の意を表すとともに、その長寿をお祝いするために開催します。						
	昭和11年12月31日以前に生まれた、三国地区の高齢者の方を三国体育館に招待し開催します。 【開催日】 10月第2土曜日 小学生による敬老作文発表・幼稚園児による遊戯披露・アトラクション						
事業の目的・事業の概要等							

すぐに行ける改善提案	年々参加者が減少しているため、老人クラブ会長会での意見集約を図ります。		
目標年度	平成24 年度		
取組状況	老人クラブ連合によるリクエストがあったが、スケジュールの都合がつかず希望に副えることができなかった。		
中長期的に取り組むべき改善提案	敬老会会場内の便器を洋式に変えます。		
目標年度	平成28 年度		
取組状況	今年度一部様式化を図ることができました。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	1,996	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	1,806	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	18	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	158	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	3,978	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.72 人	4,892 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.72 人	4,892 千円	人	千円	人	千円	人	千円
総事業費	8,870	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円			
	使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円				
	分担金・負担金	2,185	千円	千円	千円	千円				
	地方債	千円	千円	千円	千円					
	その他	千円	千円	千円	千円					
	一般財源	6,685	千円	千円	千円	千円				
財源合計	8,870	千円	千円	千円	千円					

事業の方向性	改善して継続します。			目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	敬老会の開催方法について、地域での開催に移行できないかと「敬老会のあり方検討会」を立ち上げて検討します。なお、あり方検討会の委員には、区長会、まちづくり協議会、公民館、民生児童委員等、高齢者対策に関する団体等の代表者を予定しています。					
実施主体の方向性	地域への移管を検討します。			目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	敬老会の開催方法について、地域での開催に移行できないかと「敬老会のあり方検討会」を立ち上げて検討します。なお、あり方検討会の委員には、区長会、まちづくり協議会、公民館、民生児童委員等、高齢者対策に関する団体等の代表者を予定しています。					
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。			目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	敬老会の開催方法について、地域での開催に移行できないかと「敬老会のあり方検討会」を立ち上げて検討します。なお、あり方検討会の委員には、区長会、まちづくり協議会、公民館、民生児童委員等、高齢者対策に関する団体等の代表者を予定しています。					
人員投入の方向性	人員の縮小を検討します。			目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	敬老会の開催方法について、地域での開催に移行できないかと「敬老会のあり方検討会」を立ち上げて検討します。なお、あり方検討会の委員には、区長会、まちづくり協議会、公民館、民生児童委員等、高齢者対策に関する団体等の代表者を予定しています。					
すぐに行ける改善提案						
目標年度	— 年度					
中長期的に取り組むべき改善提案	実施主体の方向性で掲げた地域への移管は、目標年度を平成25年度としましたが、坂井市全域での地域移管は平成27年度を目指しています。					
目標年度	平成27 年度					

事業の成果	成果	参加人数	指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	
			目標値	人	達成率					
	実績値	885	---	974	---	1026	---	1070	---	
	活動	参加人数	目標値	人	達成率					
			実績値	885	---	974	---	1026	---	1070
		目標値		達成率						
		実績値		達成率						
		目標値		達成率						
		実績値		達成率						

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【コスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	介護予防拠点施設事業			事業コード	03010500101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	名村 正男
事業対象	基本は60歳以上の市民・その他支障がない限り認める				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	高齢者福祉の充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設の清掃及び警備保障等
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画	無				
事業の概要	高齢者が要介護に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように、予防事業を行う施設の維持管理を行います。				
	三国運動公園健康管理センターの維持管理				
事業の目的・事業の概要等					

すぐに行える改善提案	エネルギーの削減に努めます。
目標年度 平成24 年度	
取組状況	貯湯槽マンホールの保温修繕を行います。
中長期的に取り組むべき改善提案	災害時の非難施設となっているが、耐震構造となっていないため、改修が必要となっています。
目標年度 平成30 年度	
取組状況	施設のあり方等の検討をしていきます。

【前年度改善案に対する取組状況】

有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	3,240	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	16,097	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	239	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	882	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	20,458	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.02 人	136 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.02 人	136 千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費		20,594 千円		千円		千円		千円	
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	190 千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		10,549 千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		9,855 千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計		20,594 千円		千円		千円		千円		

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
すぐに行える改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

成果	利用者数	人	指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
			目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値
活動	利用者数	人	目標値	11803	達成率	---	13205	達成率	---
			実績値	11803	達成率	---	13205	達成率	---
			目標値		達成率		達成率		達成率
			実績値		達成率		達成率		達成率
			目標値		達成率		達成率		達成率
			実績値		達成率		達成率		達成率
			目標値		達成率		達成率		達成率
			実績値		達成率		達成率		達成率

【事業の成果】

事務事業名	地域支え合い体制づくり事業		事業コード	03010500301	
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	名村 正男
事業対象	基本は60歳以上の市民・その他支障がない限り認める				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	ハード事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画	無				
事業の目的・事業の概要等	三国運動公園管理センター内便器の洋式化を図ります。高齢者や、障がい者の使い勝手を良くすることにより、今まで外出を控えていた方々の利便性を高めることにより、地域内の交流を図り、地域のつながりを再構築します。				
	三国運動公園管理センター内トイレ洋式化改修 1階女子トイレ ・2箇所の洋式トイレへの改修 1階男女共同トイレ・1箇所の洋式トイレへの改修 2階女子トイレ ・2箇所の洋式トイレへの改修				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐに行える改善提案	トイレ改修の周知を図り、利便性を高めたことのPRが必要であります。
目標年度 平成24 年度	
取組状況	老人会や各種行事利用者に周知を図ります。
中長期的に取り組むべき改善提案	トイレバリアフリー工事も必要であります。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	単独工事では難しいため、今回の用に補助事業を模索します。

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	998 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	998 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.02 人	136 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.02 人	136 千円	人	千円	人	千円	人	千円
総事業費		1,134 千円		千円		千円		千円		
事業費	特定財源	国県支出金	997 千円	千円	千円	千円	千円			
	使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円				
	分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円				
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円				
	その他	千円	千円	千円	千円	千円				
	一般財源	137 千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計		1,134 千円		千円		千円		千円		

【事業のコスト】

事業の方向性	完了しました。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
実施主体の方向性	完了しました。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	完了しました。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	完了しました。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
すぐに行える改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

成果	利用者数	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
活動	利用者数	人	年度	11803	---	13205	---				
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率
			年度	11803	---	13205	---				
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率
			年度								
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率
			年度								
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率

【事業の成果】

事務事業名	地域包括支援センター運営事業			事業コード	03010600201		
所管部署	福祉課（三国支所）		電話	82-8903		記入者名	木村 弘美
事業対象	生活機能低下が疑われる状態の要支援・要介護状態となるおそれのある高齢者、および要支援・要介護状態にある高齢者						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	法定受託事務	
	基本計画	高齢者福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市		実施手段	市が直接実施		委託内容	
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画	無						
事業の概要	介護予防事業、包括的支援事業（介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務及び包括的・継続的ケアマネジメント支援業務）及びその他の地域支援事業を行うことにより、被保険者が要介護状態又は要支援状態になることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する。						
	満65歳から満80歳の全対象者（介護認定者を除く）に対して25項目の基本チェックリストを送付し、2次予防事業対象者に『介護予防・日常生活支援総合事業』として介護予防教室（運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善）を、通年実施する。						
事業の目的・事業の概要等	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（講師・委員謝礼、成年後見人報費） 288千円 ○需用費（介護予防消耗品、ガソリン代） 517千円 ○役務費（郵便料、電話料、医師意見書手数料等） 337千円 ○委託料（事業委託料、介護予防サービス計画委託料） 4,761千円 ○負担金及び交付金 40千円 						

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	地域支援事業費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円		千円		千円		千円	
		委託費	千円		千円		千円		千円	
		需用費	419千円		千円		千円		千円	
		役務費	88千円		千円		千円		千円	
		その他	190千円		千円		千円		千円	
	事業費合計	697千円		千円		千円		千円		
	人件費	正職員	1.52人	10,328千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	2.00人	4,586千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	3.52人	14,914千円	人	千円	人	千円	人	千円
総事業費	15,611千円		千円		千円		千円			
事業費	特定財源	国県支出金	千円		千円		千円		千円	
		使用料・手数料	千円		千円		千円		千円	
		分担金・負担金	568千円		千円		千円		千円	
		地方債	千円		千円		千円		千円	
		その他	千円		千円		千円		千円	
	一般財源	15,043千円		千円		千円		千円		
財源合計	15,611千円		千円		千円		千円			

指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
成果	相談件数（訪問・来所・電話）	目標値		達成率		達成率
		実績値	4315	---	6566	---
活動	要支援1・2と認定された人数	目標値		達成率		達成率
		実績値	627	---		
活動	地域ケア会議	目標値	6	達成率		達成率
		実績値	6	100		
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				

すぐに行える改善提案	高齢者人口が増加する中、認知症・高齢者虐待・高齢者の精神障害者等困難な事例が増加傾向にあり、包括支援センターの役割が重要になってきています。現在、2箇所にある支援センターの業務運営について、今後、一本化した部署で行なうことを検討しながら、住民へのサービス低下とならないよう、また、身近で相談できる窓口を民間事業所と連携をとりながら、よりよい体制づくりを構築していきます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	広報等による周知、民生委員等にも働きかけて連絡連携体制を強化しました。また地域ケア会議等で福祉・医療・介護の関係機関との連携にも努めました。		
中長期的に取り組むべき改善提案			
目標年度 未設定 年度			
取組状況			

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐに行える改善提案	高齢者人口が増加する中、認知症・高齢者虐待・高齢者の精神障害者等困難な事例が増加傾向にあり、包括支援センターの役割が重要になってきています。現在、2箇所にある支援センターの業務運営について、今後、一本化した部署で行なうことを検討しながら、住民へのサービス低下とならないよう、また、身近で相談できる窓口を民間事業所と連携をとりながら、よりよい体制づくりを構築していきます。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を継続することができるよう、要介護状態になっても高齢者そのニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが提供されるように相談活動の強化を図っていく。また、地域包括ケアに向けて地域のネットワークづくりもすすめていく。			
目標年度 -- 年度				

【所属長評価】

事務事業名	保育所管理運営事業		事業コード	03020400201	
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	藤木 奈保子
事業対象	公立保育所職員（保育士、調理師）、保育所入所児童・保護者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	児童福祉法、児童福祉施設最低基準、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、消防法			
根拠例規	有	坂井市保育所管理条例、規則。坂井市保育の実施に関する条例、規則。坂井市保育所保育料徴収規則			
関連計画	有	坂井市福祉保健総合計画、次世代育成支援行動計画			

【事業の概要】

効率的な保育所運営を図るため、施設整備、食育促進、保育の資質向上等に努め、児童の心身の健全な発達を促します。

●保育所管理運営事業（三国地区7保育所維持管理に係る経費等）

- 報償費（出演者謝礼等）
- 需用費（消耗品費、光熱水費等）
- 役務費（電話料、手数料、火災保険料等）
- 委託料（空調設備、警備保障等点検委託等）
- 使用料及び賃借料（土地借上料等）
- 工事請負費（施設改修）
- 原材料費（砂場補修、砂等）

【事業の目的・事業の概要等】

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	保育園費						
【事業のコスト】	コスト	事業費	報酬	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度					
				千円	千円	千円	千円					
				委託費	3,130	千円	千円	千円				
				需用費	8,575	千円	千円	千円				
				役務費	1,098	千円	千円	千円				
				その他	979	千円	千円	千円				
			事業費合計	13,782	千円	千円	千円					
			人件費	正職員	1.14	人	7,746	千円	人	千円	人	千円
				臨時職員	0.00	人	千円	千円	人	千円	人	千円
				人件費合計	1.14	人	7,746	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	21,528	千円	千円	千円	千円						
	事業費	特定財源	国県支出金	183	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	203	千円	千円	千円	千円				
			分担金・負担金	5,484	千円	千円	千円	千円				
			地方債	千円	千円	千円	千円					
その他			千円	千円	千円	千円						
一般財源		15,658	千円	千円	千円	千円						
財源合計	21,528	千円	千円	千円	千円							

【事業の成果】	成果	公立保育所入所児童数	人	指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
	実績値	423	---	439	---	445	---	451	---	
	成果	公立保育所の施設数	ヶ所	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値	7	---	7	---	7	---
	活動	保育士数	人	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値	72	---	73	---	82	---
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値						
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
				実績値						
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
			実績値							

すぐにできる改善提案	公立保育所の民営化は順次進めていくこととしているが、保育所入所者が増加してきていることや、気になる子の対応等のため保育士の数は削減できない状況にあります。また国の政策変換が執りだされ、今後民間保育所への補助金の動向にも着目していく必要があります。さらに公立保育所施設に老朽化した物件もあることから、子どもへの安全と安心を配慮しながら耐震補強を進めていく必要があります。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	保育所への入所申込みには当初だけではなく、途中の申込みにも対応しました。保育士の配置、保護者のニーズにも配慮して調整を行いました。
中長期的に取り組むべき改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】	妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
		【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
		【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【担当者評価】	効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
		【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
		【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A	
		【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
		【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	各施設の老朽化も目だってきていることから、将来的には幼保園を目指して、施設の統廃合を進めていきます。			
実施主体の方向性	民間への移管を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	公立と私立のバランスを図りながら、民営化を検討します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	人員の縮小を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
すぐにできる改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【前年度改善案に対する取組状況】	
【担当者評価】	
【所属長評価】	

事務事業名	子育て支援センター事業		事業コード	03020401001	
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	藤木 奈保子
事業対象	保育所に入る前の乳幼児を持つ保護者、祖父母等在宅での子育て関係者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	児童福祉法、次世代育成支援対策支援法			
根拠例規	有	市児童福祉法施行規則、次世代育成支援対策交付金交付要綱、地域子育てセンター設置要綱			
関連計画	有	坂井市福祉保健総合計画、次世代育成支援行動計画			

【事業の概要】

地域の子育て家庭等の育児不安に対する相談指導及びサークル等への支援ならびに地域の保育ニーズに応じ、地域の各保育所間での連携を図り、地域全体で子育てを支援します。

●子育て支援センター事業
子育て支援事業（相談指導、講座・講演会等）の実施及び維持管理

○報償費（子育て講座等謝礼） 55千円
○旅費（研修会等参加旅費） 3千円
○需用費（事務用消耗品費、行事贈等） 180千円
○役務費（電話料、傷害保険料） 88千円
○委託料、使用料（コピー機点検、清掃用具使用料） 31千円

【事業の目的・事業の概要等】

すぐにできる改善提案	保育所等の保育サービスを利用していない在宅で子育てをしている親が、気軽に集まって仲間づくり、情報交換できる機会を提供できるよう支援センターの充実に努めます。	
目標年度 未設定 年度		
取組状況	子育てマイスターを活用して育児講座や講演会を開催しました。直接面談の相談や電話での相談にも対応しました。保育所との交流も図りました。	
中長期的に取り組むべき改善提案		
目標年度 未設定 年度		
取組状況		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	保育園費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	19千円	千円	千円	千円	千円			
		需用費	167千円	千円	千円	千円				
		役務費	72千円	千円	千円	千円				
		その他	58千円	千円	千円	千円				
	事業費合計	316千円	千円	千円	千円					
	人件費	正職員	0.06人	408千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.06人	408千円	人	千円	人	千円	人	千円
総事業費		724千円	千円	千円	千円	千円				
事業費	特定財源	国県支出金	155千円	千円	千円	千円				
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
		地方債	千円	千円	千円	千円				
		その他	千円	千円	千円	千円				
	一般財源	569千円	千円	千円	千円					
財源合計		724千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐにできる改善提案	支援センターの利用が高まってきているのと同時に、母親の子育てに関する相談等その役割は大きくなってきています。また、地域住民による子育て支援を応援する環境づくりを目指し、事業に取り組んでいきます。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24 年度				

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
実施施設	ヶ所		目標値								
			実績値	1	---	1	---	1	---	1	---
活動	講座・講演会開催回数	回	目標値								
			実績値	18	---	15	---	15	---	15	---
活動	利用人数	人	目標値	7327	達成率	7023	達成率	6462	達成率	6031	達成率
			実績値		---		---		---		---
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

【事業の概要】

【事業の目的・事業の概要等】

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	児童館管理運営事業		事業コード	03020500201	
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	円間 理宏
事業対象	児童				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	児童福祉法			
根拠例規	有	坂井市児童館条例、坂井市児童館条例施行規則、坂井市児童館運営委員会規則			
関連計画	有	坂井市福祉保健総合計画、次世代育成支援行動計画			

健全かつ創造的な遊び活動を体験させ、児童の情操や健康の増進を図るとともに、子供会やサークルなどの地域組織活動の育成振興を図る。

事業の目的・事業の概要等

◆児童館管理運営事業 三国支所 711 千円
 児童館各種事業の実施及び維持管理
 ○報償費（講座講師謝礼） 30 千円
 ○旅費（普通旅費） 4 千円
 ○需用費（事務用消耗品費、光熱水費） 220 千円
 ○役務費（電話料、手数料、傷害保険料） 92 千円
 ○委託料（樹木管理、消防設備、コピー機保守点検） 155 千円
 ○使用料及び賃借料（車両・土地借上料等） 202 千円
 ○負担金（県児童館連絡協議会） 8 千円

すぐに行ける改善提案	合併時に従前からの施設をそのまま継承してきていることから、各地区で施設数でもバラツキがあります。児童館の役割を再検討しながら丸岡地区の老朽化施設の今後のあり方や、坂井地区の一部の児童館を地元地区へ譲渡する方向での協議を行っていきます。	
目標年度 未設定 年度		
取組状況		
中長期的に取り組むべき改善提案		
目標年度 未設定 年度		
取組状況		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

【担当者評価】

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		委託費	134 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		需用費	183 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		役務費	75 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		その他	235 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費合計	627 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.33 人	2,242 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	2.00 人	4,586 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	2.33 人	6,828 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		総事業費	7,455 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		事業費	特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	使用料・手数料		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	分担金・負担金		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
地方債	千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源	7,455 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	7,455 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			

【事業のコスト】

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	耐震性がなく、老朽化しており児童館としての機能も低下していることから閉館していきます。閉館した場合の児童館機能は、加戸公民館に移転していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由				
すぐに行ける改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【所属長評価】

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
年間利用人数		人	目標値								
			実績値	4496	---	3927	---	4423	---	4467	---
維持管理経費		円	目標値								
			実績値	598710	---	622024	---	684627	---	605737	---
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								

【事業の成果】

事務事業名	放課後児童対策事業			事業コード	03020500301
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	円間 理宏
事業対象					
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	補助金事業（団体）
実施主体	その他	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	放課後児童対策事業の運営
根拠法令	有	児童福祉法			
根拠例規	無				
関連計画	有	坂井市放課後児童健全育成事業実施要綱			
事業の目的・事業の概要等	保護者の就労等により昼間家庭にいない市内の小学校に通う子ども達に、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的とします。				
	<p>◆放課後児童対策事業 三国支所 11,790 千円 放課後児童クラブの管理運営 ○委託料（放課後児童対策事業委託料）11,790 千円</p>				

すぐにできる改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	【運営主体を保護者から市に変更】 現在、三国地区児童クラブでは、運営を保護者会に委託している。委託先では指導者の賃金、利用料等が市の設定するものと相違があり、市全体で統一されていない。そこで、利用者がどの児童クラブを利用しても同一のサービスを受けることができるように、市による運営に統一することを提案する。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	平成24年度より加戸学童クラブが市運営として開始される。今後も必要に応じて児童クラブの運営主体を市に変更していきたい。

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	10,521 千円	千円	千円	千円	千円			
		需用費	千円	千円	千円	千円				
		役務費	千円	千円	千円	千円				
		その他	千円	千円	千円	千円				
	事業費合計	10,521 千円	千円	千円	千円					
	人件費	正職員	0.35 人	2,476 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.35 人	2,476 千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	12,997 千円	千円	千円	千円					
	事業費	特定財源	国県支出金	10,521 千円	千円	千円	千円			
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円			
分担金・負担金			千円	千円	千円	千円				
地方債			千円	千円	千円	千円				
その他			千円	千円	千円	千円				
一般財源		2,476 千円	千円	千円	千円					
財源合計	12,997 千円	千円	千円	千円						

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	三国地区の放課後児童クラブは、保護者による運営が行われているが、他地区では行政が運営を行っている。運営形態を見直す必要があります。			
実施主体の方向性	市の関与を拡大します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由	24年度は、加戸地区の児童クラブを市が運営する予定です。			
コスト投入の方向性	事業費の増加を検討します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	市が運営する児童クラブを増加させます。			
人員投入の方向性	人員の増加を検討します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由	市が運営する児童クラブを増加させます。			
すぐにできる改善提案	加戸学童クラブを、坂井市が運営するようにします。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	残りの4つの学童クラブ（南、北、雄島、西）を坂井市の運営体制にしていきます。小学校の空き教室を学童クラブに使用できるよう、小学校校長、教育委員会に、協力をお願いし、学童クラブの運営がスムーズになるよう進めます。			
目標年度 平成28 年度				

成果	クラブ児童数	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
		目標値	180	達成率	210	達成率	210	達成率	210	達成率		
活動	事業費	目標値	11790000	達成率	12130000	達成率	8055000	達成率	8055000	達成率		
		実績値	10521000	89.24	10389800	85.65	8255000	102.48	8055000	100		
		目標値		達成率		達成率		達成率		達成率		
		実績値		達成率		達成率		達成率		達成率		
		目標値		達成率		達成率		達成率		達成率		
		実績値		達成率		達成率		達成率		達成率		
		目標値		達成率		達成率		達成率		達成率		
		実績値		達成率		達成率		達成率		達成率		